

## 委員会の流れ（今後の進め方）

- ◆大橋川周辺まちづくり基本方針を受け、大橋川周辺を回遊できる水郷松江に相応しい水辺空間の「保存・保全・創出・再生」に向け検討します
- ◆基本方針の思想をまちづくりに反映し、住民の方々の懸念を解消しながらまちの骨格を検討していきます
- ◆まちの形が見えてきたところで、市民のみなさんの意見を聞きながら、商業振興、観光振興、水辺の利活用等を表した「整備イメージ図」を作成していきます

### 大橋川周辺まちづくり基本方針

#### 計画づくりの基本思想とまちづくりの具体像

**資料2** ・まちの骨格を検討する上での考え方を整理

堤防の高さに対する不安や、大橋の架け替えに対する不安等、ひとつずつ解消しながら計画を立てていくための考え方を整理します

**資料3** ・まちの骨格を検討する際の原則を整理

安全を確保するための堤防の高さや、余裕高の考え方等、計画を立てていく上での原則論等を踏まえ、条件の中で知恵を出し合える内容を整理します

**資料4** ・基本方針を実現するための考え方を整理

大橋川周辺まちづくり基本方針にまとめられた「理念」や「基本方針」をまちづくりに反映させるにはどのようにしたら良いか、という視点で考え方を整理します

**資料5** ・まちづくりの具体像（案）を整理

水郷松江のまちづくりについて、出雲国風土記のスケール感で繋ぐ「宍道湖・大橋川・中海の水辺回遊公園都市」について、図面に表します

これまでに説明会や意見交換会で寄せられた代替案

これまでに寄せられた多くの代替案について整理してきましたが、代替案の中でも妥当性を考え、引き続き検討していく数案を選別します

**資料6**

[代替案一覧表参照>>>](#)

地元・関係団体  
市民

説明・意見聴取

意見交換会

・公共施設の配置等 まちの骨格案を検討

- ◆護岸形状、道路整備、背後地の土地利用、公園の配置等のまちの骨格案を検討します
- ◆住民の方々の懸念を解消しながら検討していきます

事業費の算出

行政・河川管理者がまちの形が見え、事業費が算出できる段階で、総合的に比較し、委員会へ報告します

説明・意見聴取

地元・関係団体  
市民

意見交換会

整備イメージ図（素案）作成

- ◆まちの骨格案を土台とし、市民のみなさんの意見を聞きながら、商業振興、観光振興、水辺の利活用等の整備イメージ図を作成します
- ◆工事中の影響対策等を考慮しながら検討していきます

事業費の算出

### 大橋川周辺まちづくり基本計画（委員会案）提案

行政・河川管理者

### 大橋川周辺まちづくり基本計画 策定

# 委員会の流れ（これまでの過程）

